評価項目一覧 ～提案要求事項一覧～ 【事業名：企業におけるCSR・人権に関する取組事例ビデオVol.2の企画・制作（平成30年度経済産業省中小企業庁委託）】 ＜別紙＞

	No.	項　目	評価区分	価格と同等に評価できる項目	価格と同等に評価できない項目	評価基準／配点 基礎点	点	加点	点	得点配分 合計	基礎点	加点
1．事業の目的、内容等												
共通	1-01:	規格、仕様、目的	必須	○		●仕様書上の主旨が適切に反映されている。	5	●仕様書の「3　利用事例」の主旨に則しつつ、さらに活用場面が増えると思われる提案がなされている。	20	25	5	20
						―		●本ビデオの視聴者が、人権やCSRに興味・関心を持ち、今後の取組の参考となり、理解を促すよう工夫が凝らされている。	25	25	0	25
						●著作権、権利関係に問題点が見られない。	5	―		5	5	0
企画内容	1-02:	企画意図・趣旨等の内容	必須		○	●企画意図・趣旨等が、具体的に提示されている。	5	―		5	5	0
	1-03:	構成案・シノプシスの内容	必須		○	●構成案及びシノプシスが、具体的に提案されている。	5	●企業や府省庁、地方公共団体等におけるCSRや人権に関する研修等での活用のみならず、本ビデオの視聴のみでも趣旨が十分理解できるよう構成が工夫されている。	10	15	5	10
						―		●世代、職業、立場を超えて、誰もが理解しやすいように工夫が凝らされている。	15	15	0	15
								●人権的観点等が明確に盛り込まれ、経済産業省中小企業庁が作成するビデオとしてよりふさわしい内容となるような提案がなされている。	15	15	0	15
								●仕様書の「6　内容」の各事項を念頭に、より人権尊重思想の促進及び啓発効果の向上をねらえるような提案がなされている。	15	15	0	15
	1-04:	取組概要とポイントの内容	必須		○	●「取組概要とポイント」の構成等が具体的に提案されている。	5	●「取組概要とポイント」が、カラーユニバーサルデザインに配慮されたデザインとなっている。	10	15	5	10
						―		●「取組概要とポイント」の原稿及びデザインが、本ビデオの視聴者が理解しやすいよう工夫が凝らされている。	10	10	0	10
								●「取組概要とポイント」が、本ビデオを企業内研修等で効果的に活用できるよう工夫が凝らされている。	10	10	0	10
2．事業実施計画												
	2–01:	事業の実施計画の妥当性、効率性	必須	○		●企画実施のスケジュールが、妥当かつ現実的である。	5	●経済産業省中小企業庁及び人権センターが余裕をもって確認作業ができるスケジュールが組まれている。	5	10	5	5
3.事業実施体制												
	3-01:	実施体制・役割分担	必須	○		●本事業の実施体制図及び役割が事業内容と整合している。	5	●事業内容について、体制、役割分担等に対して、人員、作業手順が効率的である。	10	15	5	10
						●本事業を遂行可能な人員の確保がなされている。	5	●校閲を十分行える人員が確保されている。	5	10	5	5
	3-02:	事業遂行のための経営基盤・管理体制	必須	○		●本事業を実施する上で、適正な財政基盤、一般的な経理処理能力を有している。	5	―		5	5	0
	3-03:	情報管理体制	必須	○		●本件企画を実施するに当たり、知り得た経済産業行政や人権センターに関する情報、個人情報等について、適正に管理する体制がなされている。	5	―		5	5	0

計	200	50	150